

市政に関する

一般質問

要旨

第2回定例会では、20名の議員が質問を行いました。質問は、インターネット上で録画をご覧いただけます。

YouTube 多摩市議会 で検索してください。

発言の全文を記載した会議録は9月上旬以降、市内の各図書館や多摩市の公式ホームページでご覧いただけます。



「百日紅」

撮影者：ケンタのママさん(市内在住)

撮影場所：関戸6丁目(JA東京みなみの近く)



各議員の動画はこちらから



多摩市議会会議録検索システム



いぢち恭子(社民党)

- 1.市長所信表明について
- 2.「たまなびパスポート」について

問 所信表明で「日本医科大学多摩永山病院の移転」と「旧統一教会の土地取得問題」について言及しているが、今後どのように進めるのか。

答 双方、現時点で説明できる内容はない。

問 小・中学校で今年度から運用する「たまなびパスポート」について、導入理由と内容を知りたい。

答 本市が推進するESD※と親和性が高く、「多様な深い学び」に資するものと考えた。平日に保護者と学校外で学ぶ“ラーケーション”と、都外の学校で一定期間学ぶ“デュアルスクール”の2つがある。

問 反響はあったか。

答 ラーケーションは30件の申請があった。デュアルスクールについては、今のところ相談のみ。

問 結果はどのように活用されるのか。

答 機会を捉え、クラス内で体験を共有していく。

問 新しい取組みが教員の負担にならないか。

答 教育委員会が相談に応じ、アドバイス等を行う。



※ESDとは…「持続可能な社会の創り手」を育むため、地球規模の課題を自分のこととして捉え、その解決に向けて自分で考え行動する力を身に付ける学習や活動のこと



折戸小夜子(多摩の風)

- 1.多摩市でのナフサ不足対策について
- 2.南豊ヶ丘フィールドの敷地内植栽管理の実態は

問 中東情勢によりナフサの流通が滞り、それを原料とする製品価格は高騰し、物価高が国民生活を直撃している。多摩市でのごみ有料指定袋は不足しているのか。

答 秋頃までは不足なく製造、流通は確保している。問題が生じた場合には、代替の原材料で製造し、安定的な供給ができると考えている。

問 2007年から市民一人当たりの一日のごみは162.6g減量されている。これは市民の努力の結果であり、可燃ごみ袋を値下げして市民生活を守る対策が必要ではないか。

答 ごみ袋の価格を変更するためには、条例の改正等手続き的にも時間が必要なため難しい。

問 民間事業者が管理する南豊ヶ丘フィールドの敷地内植栽管理は荒れ放題。今後事業者を公募する際は、市は求めるべきことはきちんと求めるべきではないか。

答 今議会の補正予算で校舎解体除去工事の中で枯れた桜の木40本を伐採する予定である。今後地域環境に配慮したスポーツ施設管理がされるよう努める。



▲南豊ヶ丘フィールド敷地内の植栽



しらた満(青空りっけん)

- 1.外部委託と指定管理者の人件費把握
- 2.新たな防災気象情報の効果的な周知
- 3.地域コミュニティと学校と街づくり

問 平成24年のたま広報では人件費が91億45百万に対し、令和7年では89億27百万に減少している。指定管理者の人件費約10億円が計上されていない。その理由を問う。

答 指定管理者は管理運営評価シートで確認できる。委託は競争性等への配慮が必要で公開は慎重に考えている。

問 多摩市・第九消防方面合同水防訓練において、新たな防災気象情報が発表・反映されなかった理由を問う。

答 今後、効果的に周知啓発する工夫を考えていく。

問 課題である地域コミュニティ形成や今後の学校統廃合や建て替え計画に手頃な価格のアフォーダブル住宅をどう連携させ結びつけるか具体的な長期ビジョンを問う。

答 ミクストコミュニティ※視点で各所管と連携し進める。

問 小学校の熱中症対策で進む冷凍庫設置等について問う。

答 ハード面からの対策と現状である物で対策をする。

問 令和7年12月11日の市長動画での給食食器に関する発言と現在の状況に変わりはないか市長に真意を問う。

答 特別に変わらない。



※ミクストコミュニティとは…高齢者、子育て世代、若者など異なる世代が共に暮らすコミュニティのこと